



平成 23 年 5 月 18 日

2011 年夏の節電についてのエコ・ファーストの約束

環境大臣 松本 龍 殿

富士通株式会社
代表取締役社長 山本 正巳

富士通グループは、東京電力および東北電力管内の本社、工場および事業所（大口契約分）において、本年 7 月から 9 月の最大電力を昨年同期比で 15%削減すべく以下の取り組みを進め、節電に努めます。

また、社員の家庭での節電の取り組みについても働きかけるとともに、お客様の節電の取り組みも支援してまいります。

1. 事業所の対策

- 工場での節電
 - － 24 時間稼働ラインの稼働設備削減など、設備の節電の徹底
 - － 消費電力ごとのライン組み合わせ稼働やシフト操業によるピーク電力の抑制
 - － 研究開発、ソフト・サービスビジネスそれぞれの主要拠点である川崎工場、富士通ソリューションスクエア（大田区蒲田）における太陽光発電の導入
- サーバ類の節電
 - － サーバ集約などによる稼働サーバ台数の削減
 - － 東京電力、東北電力管外のデータセンターへのサーバ移設
 - － 社内エンジニアリングクラウド活用によるサーバ集約、省エネパソコンの活用拡大
- エレベーター、空調、照明、OA 機器等の節電
 - － エレベーターや照明の間引き、給湯器、冷蔵庫等の停止、自動販売機の使用抑制
 - － クールビズを従前の 6 月～9 月から 5 月～10 月に期間拡大
 - － エコうちわキャンペーン（弊社オリジナルの取り組み）
 - － 環境省の「昼も夜もライトダウン 2011」への参加
 - － スマートコンセントの導入による電力見える化の実施
- 移設可能な製造ラインやオフィスの集約、東京電力／東北電力管外への移転
- 自家発電設備を導入し、ピーク時の系統電力への依存を抑制

2. 社員の節電の取組の推進

- 社員の家庭での節電への取り組みの呼びかけや情報提供の実施
 - － 節電アクションの啓発
 - － 環境省の「昼も夜もライトダウン 2011」の家庭での参加呼びかけ

3. お客様の節電の取組の支援

- 省電力型のサーバ、パソコンなどに加えて、ICT を活用した省エネ・ソリューションやサービスの提供によりお客様の節電の取り組みを支援
 - － ピークシフト機能搭載のノートパソコン
 - － 現行モデルに比べて消費電力を最大 33%削減したサーバ「PRIMERGY RX200 S6 省電力モデル」など、省電力に優れたサーバ、ストレージ等の ICT 機器
 - － お客様の ICT インフラの節電に貢献する省エネ型データセンターでの運用サービス
 - － サーバルームなどの診断・設計・構築・運用支援により節電に貢献するサービス
 - － 使用電力のムダ、ムラを見える化する電力センサー内蔵スマートコンセント
 - － クラウドサービスを利用した節電対策ソリューション
- ホームページでの節電・省エネ対策の情報提供

